

広島大学森戸国際高等教育学院
第 75 期 日本語研修コース

研修成果発表会 資料集

2023年8月7日（月）



広島大学

第 75 期 日本語研修コース 研修成果発表会資料集

目次

| | | |
|------------------------------------|-------|----|
| PANDEY ABHISHEK KUMAR | | 1 |
| ELPITIYA BADALGE RACHITHA SANKALPA | | 7 |
| SARNE PAUL JAZON ILAGAN | | 10 |
| KORAWALI SARAH UWALI | | 14 |
| MENUTA BETHEL FEKEDE | | 16 |
| MURADZIKWA BLESSING | | 19 |
| BADJIE ADAMA | | 23 |

HIROSHIMA UNIVERSITY



PANDEY ABHISHEK KUMAR

インドの古代芸術 と 中世芸術

私の名前はパンディ・アビシエク・クマールです。インドから来ました。私は27歳

です。私の趣味は料理と詩を書くことです。私の専攻は地質学です。私は、

博士課程を説得博するために日本にきました。

インドにはいろいろな時代の史跡と世界遺産があるので、インドの歴史は、とてもおもしろいです。インドには、ぜんこくで、史跡が116と世界遺産が40あります。このなかから、今日は、2つ取りあげます。

(A) ビムベテカの壁画 (最初の人間の芸術)

ビムベテカの壁画は、人間の最初の芸術の作品です。石器時代の洞窟の中

で見つかった絵です。石器時代は、きげんぜん2.5 million years (2ひゃく5じゆ

う万年) から始まって、きげんぜん10,000 years (1万年) くらいに終わりました。

ビムベテカの壁画は、インドの Madhya Pradesh State (マヂャプラデシュしゆ

う) にあります。ビムベテカには、たくさん洞窟があります。石器時代に、人は、

洞窟に住んでいました。洞窟に住んでいた人は、穴居人といひます。でも、

穴居人は、だんだん絵が上手になったので、たくさんの壁画をかきました。いろ

やせいどうぶつ しゅりょう おど ぶんか
いろいろな 野生動物 のほかに、 狩猟 や 踊り のような 文化 てきなかつどうをかきまし
た。つまり、動物

にんげん
だけでは なくて、 人間 もよくとうじょうします。ピムベツカのいわえは、2003年

せかいいさん へきが
に 世界遺産 になりました。壁画 は、みつつのしゅるいがあります。



やせいどうぶつ え やせいどうぶつ
(1) 野生動物 の 絵 : いろいろな 野生 動物 たちがとうじょうします。たとえば、う
ま、うしやしか、きりん、いのしし、ぞう、さいなどです。そのころ、野生動物と人間は
いっしょに住んでいました。



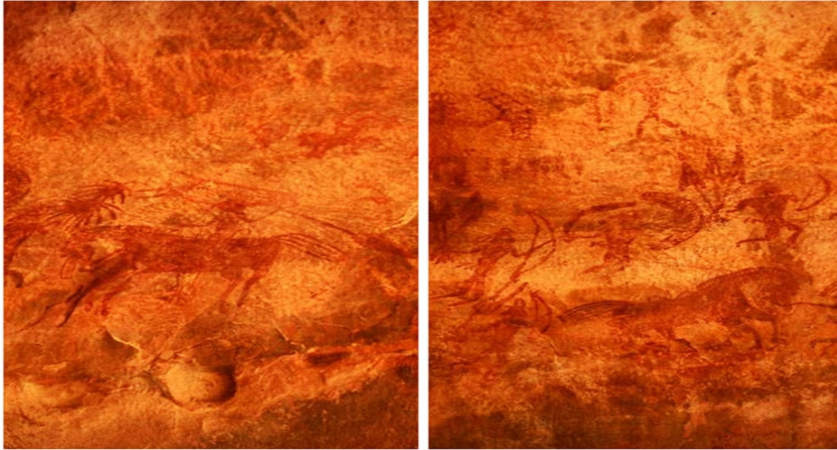
しゅりょう え しゅりょう
 (2) 狩 獵 の 絵 : その ころ、 狩 獵 は、い きる た め の と て も た い せ つ な か つ ど う で し

しゅりょう けつきよじん どうぐ やり
 た。 狩 獵 は、グ ル ー プ で お こ な わ れ ま し た。 そ し て 穴 居 人 は、道 具 と し て 槍 や



ゆみ つか
 弓 など を 使 い ま

し た。



おど え けつきよじん おど おど え
 (3) 踊りの絵：そのころ、穴居人は、あつまって踊りました。踊りの絵で、ひとり
 は、がっきをひいてます。それから、14人（じゅうよ人）は、踊っています。



こだい　へきが　しんでん　ちゅうせい　め
それでは、古代の壁画から 神殿 の 中世 に目をうつしましょう。

しんでん　ちゅうせい　げいじゆつ
(B) カジュラホの 神殿 (中世 芸術)

しんでん　おうちょう　おう
カジュラホの 神殿 は、1118年前から、いろいろなチャンデラ 王朝 の王 たちに
さいしよ　しんでん
よって作られました。最初 は、ぜんぶで、神殿 が85ありました。でも、ムガールの
おう　こわ
王 たち (Mughal Emperors) にたくさん 壊 されたので、今は、25しかありません。カ

しんでん　ちょうこく　かんこうち　しんでん　かべ
ジュラホの 神殿 は、インドで一番の 彫刻 の 観光地 です。神殿 の 壁 にたくさん

ちょうこく
ふしぎな 彫刻 があります。



じいん　かべ　きょう　かみさま　ちょうこく
この寺院の 壁 には、いろいろなヒンズー 教 の 神様 の 彫刻 があります。これ

しゃしん　せんそう　ちょうこく
が、その 写真 です。戦争 にいくの 彫刻 もあります。



- (1) <https://smarthistory.org/bhimbetka-cave-paintings/>
- (2) <https://www.dsource.in/resource/bhimbetka/paintings>
- (3) <https://depositsmag.com/2020/07/11/the-bhimbetka-rock-shelters-and-paintings-of-india/>
- (4) Copyright M.P. Tourism

はっぴょう
私の 発表 は以上です。ありがとうございました。

最後に、日本語を 教 えてくださった Morito 学院 の先生たちと Morito オフィスのみ
なさん、ありがとうございました。日本語の勉強は、とてもすばらしい時間でした。ま
た、私のチューターさん (Yoshiki san) と友だちの 愛 とサポートにも 感謝 していま

さいご く きかい あた もんぶかがくしょう かんしゃ
す。最後に、日本に来る機会を与えてくださった文部科学省にも感謝して
います。



ELPITIYA BADALGE RACHITHA SANKALPA

初めての海外冒険

私は、ラチタです。スリランカから来ました。
26さいです。6人家族の長男です。今は、ネット
ワークの自動化を研究しています。これから、
大学院先進理工系科学研究科の情報科学プログラ
ムに入る予定です。これは、私の初めての海外冒



私

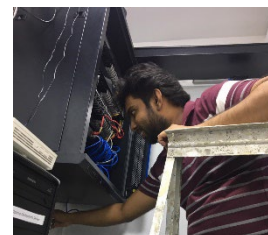
家族



険の話です。



私の学部の専門は、コンピューターネットワークングでした。情報技術学部の最も優秀な学生になりました。卒業後は、経済的な理由で、修士課程に入る代わりに、就職活動をしました。



最近まで、私は、3年間くらいスリランカのITの大手企業で働いていました。でも、ずっと、修士課程を始めたいと思っていました。



ある日、友だちから文部科学省奨学金の話を知りました。私は、子どもの時から日本に憧れていました。日本の豊かな文化や社会、技術などについてのドキュメンタリーを見るのが好きでした。学部生の時は、日本のアニメとマンガとゲームが大好きになりました。だから、日本留学に応募して、広島大学に選ばれました。

数か月後、スリランカの4月の暑い夜に私の冒険の次のステップが始まりました。そして、日本のとても寒い夜に大阪空港に着きました。そのときに、私に起こったことを決して忘れません。



飛行機は夜中に到着して、私は12時ごろに空港を出ました。店はせんぶ閉まっていたし、だれもいませんでした。だから、ホテルまでの道を尋ねることができませんでした。私は、疲れていて、空港の外をとぼとぼ歩いていました。



15分くらい後で、建設作業員を運良く見つけました。私は近づいて、助けを求めました。その人たちは、少なくともホテルの名前が分かったと思いました。私は、その時、日本語が分かりませんでした。一人の作業員は、責任者に許可を求めたと思います。そして、私をホテルまで連れて行ってくれました。10分くらいでした。私には、彼は、天使のようでした。こうして天使が助けに来てくれたことは、決して忘れられません。



そのあとは、すべて、スムーズに行きました。ホテルのスタッフ、駅員、タクシーの運転手、大学のスタッフ、寮のスタッフ、そして学生サポーター。みんなとても親切で、よく助けてくれました。大学のスタッフ、具体的には森戸と国際交流会館のスタッフは、会館に着くまでずっとしっかりサポートしてくれました。そして、書類作りもよくサポートしてくれました。



先生方は、日本語を教えるだけでなく、いつも、いろいろな世話をしてくれて、日本という新しい環境で暮らすために役に立つ話をしてくれました。学生サポーターやチューターも昔からの友だちのようによくサポートしてくれました。ホストファミリーのお母さん、お父さんは、家族のようにあたたかく迎えてくれました。本当にうれしかったです。



ふりかえると、不思議の国で冒険しているようでした。私たち7人は、毎日、いろいろな人に助けをもらいながら、新しいチャレンジをしていました。皆さんののおかげで、日本語と日本の生活にだいに慣れてきました。自分たちで、買い物に行くことができますし、簡単な会話もできるようになりました。漢字も、今は、怖くなくなりました。この間、いろいろなお世話とサポートをいただき、ありがとうございました。

した。私は、日本での冒険を続けたいと思います。



SARNE PAUL JAZON ILAGAN

どのように植物が人間社会を形成したか

フィリピンや日本をはじめとする世界の事例を参考に

サルネ ポール ジェイゾン イラガン • 2023年8月7日

皆さん、おはようございます。私は、フィリピンから来たサルネ ポールです。薬学部で、自然の物から抽出した薬を研究しています。特に、植物の化学成分について研究しています。でも、今日は、植物の化学の話はしません。今日のテーマは、「どのように植物が人間社会を形成したか、植物は私たちの相互作用にどのような影響したか」についてです。楽しい話を始めましょう。どうぞよろしくお願いします。

この発表は、二つに分れます。最初に、植物を物質的に利用することによって、どのように社会に影響を与えているのかを紹介します。第二に、抽象的になりますが、植物は信仰や伝統、シンボル、美術の世界では、どのような役割を果たしているのかを分析します。植物をめぐる、いろいろな世界のできごとについてもお話します。特に、フィリピンと日本からの事例を参考にします。

まず、人間の必需品です。食べ物について話しましょう。太古は、人間は狩猟採集民でした。ですから、よく移動して、少人数で住んでいました。農業ができるようになって、人間は村に住みつくようになりました。それから、文明化しました。

今日では、色々な植物に関する食文化が発展しました。例えば、日本人やフィリピン人やアジア人などは共通して米飯が好きです。東アフリカから来たコーヒーのおかげで、私たちは喫茶店で会えています。中南米の植物のおかげで、チョコレートで恋人への愛を語るができます。ポップコーンがなくて、私たちは映画を楽しめますか。カカオ豆のように、トウモロコシが中南米から持ってこられました。



紛れもなく、世界中で色々な作物が育てられています。何世紀の前に、胡椒や、クローブ、生姜、サフラン、さとうのような香辛料は、世界の探検と貿易を推進しました。実際には、始めて成功した世界一周は、香辛料貿易の動機がありました。残念なことに、貴重な作物を探す過程で、他の国が植民地にされました。

貴重な作物についていえば、人間は薬のために植物を使っています。最初の薬と近代的な薬は植物から作られています。昔のシュメールでは、柳の下の水を飲むことで熱と痛みが治療できると言われました。数百年後に、柳のエキスからサリシンという化学成分が抽出されました。サリシンはアスピリンという現代の薬になりました。

昔のフィリピンでは、ババイランというシャーマンの女性がいましたが、コミュニティーの人々によって尊重されました。このババイランは、植物も含めて知恵が豊富だったので、社会地位が高かったです。そういえば、日本の場合だと、植物からできている漢方薬があって、フィリピンに似ていますね。



他の薬用植物はケシです。アヘンというケシのエキスは、鎮痛と鎮咳という効果がありますが、中毒性が高いです。アヘンも戦争のために使われました。今でも、薬の中毒性は社会の大きな問題です。1803年に、ドイツ人の薬剤師は、アヘンを精製して、モルヒネを作りました。モルヒネは、世界で初めての純粋な薬物でした。強い鎮痛剤ですから、現在はガン患者の強力な痛みを和らげるために、使われています。それにしても、植物は医学の世界だけに影響を与えたのではなくて、社会と歴史も形成してきました。



植物の物質的な利用と影響の事例は無数です。たとえば、日本のお寺は木製です。パピルスから紙が作られて、知識の伝達が可能になりました。綿から服が作られて、人間のファッション意識が生まれました。そういえば、フィリピンの伝統的な衣装は、パイナップルの葉っぱから作られています。

第二に、植物は信仰や伝統、シンボル、美術の世界でも、役割を果たしています。私の友達によると、日本では、植物と関係がある伝統がたくさんあります。例えば、稲の藁やダイダイから作られたしめ縄は、福と健勝のために、家で下げられています。フィリピンでは、パラスパスという装飾は、ココナツの木の葉っぱから作られています。そのパラスパスは、キリスト教で意味深いものです。

春になると、日本人は、桜の花を楽しみます。秋になると、収穫祭を行います。日本と同じように、フィリピンでは「パナッグベガ」という花のお祭と、「パヒヤス」という収穫のお祭もあります。



美術にも、植物はインスピレーションを与えています。浮世絵には、花や木がよく見られます。そして、生け花は完璧な事例です。みむらさんのおかげで、私たちは生け花をしたことがあります。生け花は偉大な哲学と歴史があります。それに、リラックスできました。パンデミックのロックダウンの時、ソーシャルメディアによると、フィリピンでは、たくさんのフィリピン人も室内でガーデニングをしました。彼らは、ガーデニングで不安に対処しました。



人間はシンボルとして植物を使っています。フィリピンの国花は、サンパギタです。この白い花は、清廉・誠実・希望を象徴しています。そして子供の時から、フィリピンの学生は、モラヴェ木のように、根気強くなること、竹のように、撓やかになることを習います。日本では、菊は、天皇の紋章として使われています。日本のパスポートにも、菊の花があります。

広島への原子爆弾投下の後に、焦げた土は、長い時間生命を養うことができないと言われました。それでも、夾竹桃が初めに咲いたので、広島希望のシンボルになりました。

旅行の時、植物や人間社会について話を聞くのが大好きです。この発表はその結果です。植物によって、人間は技術とインターアクションを進めました。私たちは植物が必要ですが、本当に支配することはできません。植物と人類の共有している世界は、私たちがめんどろをみなければなりません。それから、次に植物を見る時、皆さんは心で鑑賞し、なにかのインスピレーションが湧くことを期待しています。ありがとうございました。



KORAWALI SARAH UWALI

日本語プログラム

むすうの島、一つの海

みなさん、こんにちは。私の名前はコラワリ・サラです。パプア・ニューギニアから来ました。今日は、太平洋の島々の歴史についてお話しします。日本語けんしゅうプログラムが終わったら、大学院に進学します。私の専門は公衆衛生です。ラグビーとパンダが大好きで、いつか沖縄に行きたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

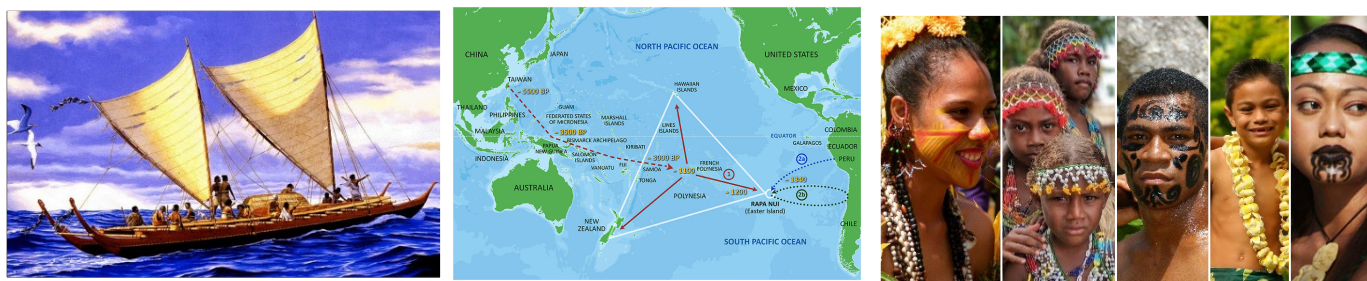


私は自分の伝統に誇りを持っています。今日、太平洋地域の文化について発表できることをうれしく思います。私の発表を楽しんでいただければうれしいです。

日本の場合と同じように、わたしたちの生活に文化はかかせないものです。日本人にとって、文化は生活に大きな影響を与えています。そして、国としてのアイデンティティを形成しています。わたしたちの場合も、同じです。

数千年前に、東アジアから人が来ました。そして、太平洋のいろいろな島に住みました。このように遠くからくることができたのは、海面が低かったからです。

もう一つの理由は、太平洋の広い海を、航海できる、大きなカヌーを作ることができたからです。私の祖先は航海者でした。



首都ポートモレスビーは南の沿岸部にあります。そこに住んでいた民族はモツとよれていました。彼らは貿易商人で、陶器を作ることが上手でした。ヒリとよばれる伝統的な貿易の航海者がモツの文化の重要な部分を形成しました。昔、毎年、9月末になると、モツの男性たちはヒリにでました。そのためにラカトイと呼ばれる複数の帆を持つ大帆船を準備しました。女性たちは貿易のためにウロと呼ばれる鍋を焼きました。ラウラバダと呼ばれる南東の風が吹き始めると、カヌーは西に向かって出発しました。目的地は西のガルフです。

旅は約 1 週間かかります。ガルフの村で、ウロをサゴとこうかくしました。サゴはサゴヤシから作られる主食用の粉なです。交易のコミュニケーションにはヒリ・モツという交易言語を使いました。モツの村に戻ると、戻ってきた船員を歓迎するお祝いをしました。地元の方言でこのお祝いは「モアレ」と呼ばれます。今日、このモアレは毎年9月に首都で歴史

的な交易イベントとして言われます。祭りは「ヒリ・モアレ」と呼ばれます。カヌーのレースや、若者たちによる伝統的な歌や踊りがあります。



最後に、ハワイのことわざで締おわりたいと思います。「へ・ワ'ア・へ・ホヌア」です。これは「地球はカヌーのようなものだ」という意味です。私たちが地球にくらして人生を旅するとき、世界を一つの大きな村として、地球を一つの文化として、そしてわたしたちを一つの大きな民族として、考えられることを願っています。

ご清聴ありがとうございました。



MENUTA BETHEL FEKEDE

エチオピアの歴史、文化、食事

みなさん、こんにちは。 私はベテルです。今年の四月にエチオピアから来ました。子どもの時3年間日本に住んでいました。中学生の時、エチオピアに戻って、そして、医者になっ

て、医師として働いていました。日本に来る前は、病理学を勉強していました。

私は、科学と芸術が大好きなので、将来のキャリアとして病理学を追求していきたいと思っています。また、日本に戻ってくるのは私の子供時代からの夢ですので、その夢を実現するためにここに戻ってきました。今日は、私の国、エチオピアについて少しお話ししたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。

エチオピアは、アフリカ東部にあって、アフリカで二番目に人口が多く、最も古い国の一つです。記録されている最古のエチオピアの歴史は紀元前5世紀から10世紀にまで遡ります。すでにヘブライ語聖書の旧約聖書にエチオピアについての記述がみられます。ここからこの国の歴史の古さについていろいろな議論が生まれてきています。



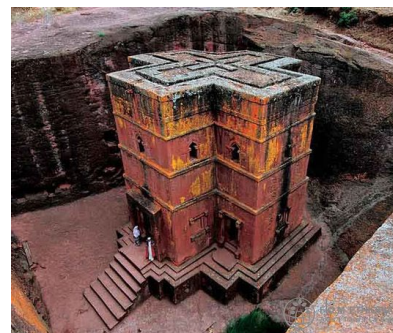
古代エチオピアは、クシュの国、ハバシャの国、アビシニアなど、いくつかの名前で知られています。ハバシャは、アラビア語で、「混血」という意味があります。現在のエチオピアという名前は、ギリシア語で、「顔が焼けた」という意味です。

エチオピアには数千年前まで遡る歴史的建造物がいくつかあります。エチオピアの歴史的建造物や記念碑は、国をおさめた、それぞれ違う王さまによって建てられました。今日は、世界遺産に登録されている、3つの場所について紹介します。



一つ目は、高さ24メートルのアクスムのオベリスク、きねんとうです。オベリスクとは、一枚岩から作られた古代の記念石柱で、日本の墓石の役割に近いといえます。王室の墓の場所を示していますこれは、これは、4世紀にアクスム王国によって建てられた最も高いオベリスクです。イタリア人に盗まれ、3つに切られてしまいました。2008年にやっとエチオピアに、返されまして、いまはこんなふうにもとどおり、立派に立っています。

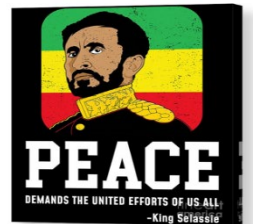
二つ目は、ラリベラの11個の岩窟教会です。12世紀ごろのザグウェイ王朝のラリベラ王によって、約24年間かけてつくられた一枚岩の教会です。(実は、11個の中の4つが一枚岩から作られています。そのほかの7つは自立していないで山につながっています。この教会は、キリスト正教会の聖地です。





三つ目は、ファスィル ゲビ です。17世紀の
ゴンダル時代の皇帝ファシリデスによって作られ
た要塞です。ファスィル ゲビ は12個の門を備
えた長さ900メートルの壁で囲まれています。全
体で、70,000平方メートルあります。それぞ
れの門にはそれぞれの名前と目的があります。

1974年まで、エチオピアはさまざまな王によって
統治されていました。ハイレ・セラシエ王またはラス・
タファリーは国の最後の王でした。ハイレ・セラシエ王
は、エチオピアを近代化し、アフリカ連合の設立に推進
したことで知られています。



(また、ハイレ・セラシエ王は自由を象徴する人物と
しても有名です。彼は、ラスタファアリズムの宗教的リーダーとも考えられています。)

エチオピアの民族は非常に多様で、80を超える異なる民族が暮らしています。そして、
80以上の言語が話されています。現在、エチオピアでは5つの公用語があります。アムハ
ラ語と、オロモ語と、アファール語と、ティグリニャ語と、ソマリ
語 です。5つの言語の中で、アムハラ語とオロモ語がほとんどのエ
チオピア人に使われています。



テフ



インジェラ



エチオピアは多民族国家なので、地域によって食べ物も異なりま
す。ほとんどのエチオピア人は「ワット」という、からいカレーのよ
うな伝統料理をインジェラと一緒に食べます。インジェラとは、発酵
したテフ粉でつくられたクレープのようなパンです。

私の父の故郷では、エチオピア料理の中でよく知られるグラゲ民族の名物料理がありま
す。

それは「キトゥフォ」と呼ばれます。キトゥフォは、生の牛肉のひき肉をそのまま特別なチ
リペッパーとエチオピアバターで味付けをしたものです。野菜のケールとカッテージチー
ズを付け合わせます。キトゥフォは、植物エンセーテで作られたパンであるコッチョと一緒
に食べます。

エチオピア人は日本人がおさしみを食べるように、生肉を食べる習慣があります。エチオ
ピア人は生の牛肉“Kurt Siga”をチリペーストやチリパウダーと一緒にたべます。



伝統的なエチオピアのアルコール飲料は、テラ、テジ、アレキです。テラは、モルトから作られる自家製ビールのようです。テジは蜂蜜酒、アレキは蒸留酒です。



エチオピアは多民族国家で、それぞれ違う食文化がありますが、一つだけ、ある共有の習慣があります。それは、エチオピアのコーヒーを飲むことです。エチオピアでは、コーヒーはただの飲み物ではなく、文化の一部です。一般的に、エチオピア人は、一日に 2、3回コーヒーを飲みます。コーヒーを飲む時は、一人ではなく、家族や友達、近所の人などと一緒に飲みます。伝統的なコーヒーセレモニーではコーヒーが三回提供されます。それぞれに名前があります。1回目は”Abol”, 2回目は”Tona”, 3回目は”Bereka”と呼ばれます。Bereka を飲み終えたら、”BEREKA”を言います。”Bereka”とは、「家族に祝福あれ」の意味です。日本のお茶会と同じように、エチオピアのコーヒーの文化は特別でユニークな習慣です。

エチオピアの夢は、平和、成長、民族統合です。平和で豊かな国を目指した日本のように、私の祖国も、様々な文化を尊重しながら平和とともに発展することを願っています。

“ሰላም እና እድገት ለእናንተ ሀገር ኢትዮጵያ”



MURADZIKWA BLESSING

ジンバブエの魅力

わたし なまえ むらじくわ おれしんぐ じんばぶえ き にほん く
私の名前はムラジクワ・ブレッシングです。ジンバブエから来ました。日本に来る

まえ じんばぶえ しゅと はられ わたし せんこう どぼく かんきょうこうがく
前にジンバブエの首都、ハラレにすんでいました。私の専攻は土木と環境工学

みずしより べんきょう おんがく だいす にほん
です。水処理を勉強することと、音楽をつくるのが大好きです。そして、日本に

く さいこう きょう わたし はっぴょう たいとる
来ることができて、最高にうれしいです。今日の私の発表のタイトルは、「

じんばぶえ みりやく ねが
ジンバブエの魅力」です。どうぞよろしくお願ひします。



じんばぶえ いろいろ おもしろ くに たと じんばぶえ なつ
ジンバブエは色々な面白いものがある国です。例えば、ジンバブエの夏は8か

げつ ちず み てい ぼっと かたち おもしろ
月もあります。そして、地図で見ると、ティーポットのような形をしています。面白

じんばぶえ いちばんみりよくてき さふあり
いでしょう！しかし、ジンバブエの一番魅力的なところはサファリです。



わたしはいろいろなサファリエリアにすんだことがあります。例えば、ワンゲやカリバ

やビクトリアの滝などです。2017年、カリバにすんでいたときは、シマウマや

インパラやヒヒなどたくさんの野生動物が人間の近くにいました。なぜかという、

ライオンを恐れているからです。シマウマなどが近くにくると、人びとは野菜をあま

り植えることができません。これらの動物は野菜をすべて食べてしまいます。湖

の近くにカバがいて、ときどき家の近くにきて野菜をたべます。私は人間と

動物が共存できることを学びました。

カリバに来るのにいちばんいい時期は、5月から10月です。その時期は乾季で

す。いろいろな動物が湖の近くに水を飲みに来ます。また、乾季には、より素晴

らしい景色をみることができます。カリバの有名な動物は、カバとシマウマです。

また、カリバダムもあります。カリバダムは世界最大の人工ダムです。



わんげ びくとりあ たき いちばん じき がつ がつ なつ
ワングとビクトリアの滝にくるのに一番いい時期は、2月から5月です。夏の

あめ たいりょう みず お けいけん
雨のすぐあとです。なぜなら大量の水が落ちるからです。とてもすてきな経験で

わんげ ゆうめい どうぶつ ぞう らいおん さい
す。ワングで有名な動物は、象とライオンとサイです。

にゃんが ひと むたれ ひと ぐれ とじんばぶえ ひと びじん い
ニャンガの人とムタレの人とグレートジンバブエの人は美人だと言われている

じんばぶえ ひと やさ さけ す みなみ
す。ジンバブエの人はみんなとても優しいです。さいごに、お酒が好きなら、南

じんばぶえ あまるら さけ ゆうめい の あまるら
ジンバブエのアマルラというお酒が有名です。ぜひ飲んでみてください。アマルラ

まるら ぞう まるら ぞう よ
はマルラというくだものからつくられています。象はマルラがだいすきです。象は酔

す
うのが好きだということです。



にほん じんぼふえ くに じんぼふえ
日本のように、ジンバブエもおもしろい国です。ジンバブエにぜひ来てください。

じかん
お時間をいただきありがとうございました。



BADJIE ADAMA

ガンビアの地理と歴史

みなさん、こんにちは。私の名前はアダマです。28 さいです。ガンビアから来ました。4 月に日本にきました。私は、掃除が好きです。私の発表では、ガンビアの地理と歴史についてお話しします。どうぞ、よろしくお願いします。



まず、ガンビアは西アフリカの国です。そして、アフリカ本土の中で最も小さい国です。首都バンジュールは、大西洋の海岸にあります。この都市は観光の面で最も発展した都市として知られています。首都は、歴史的建造物がたくさんあり特別です。

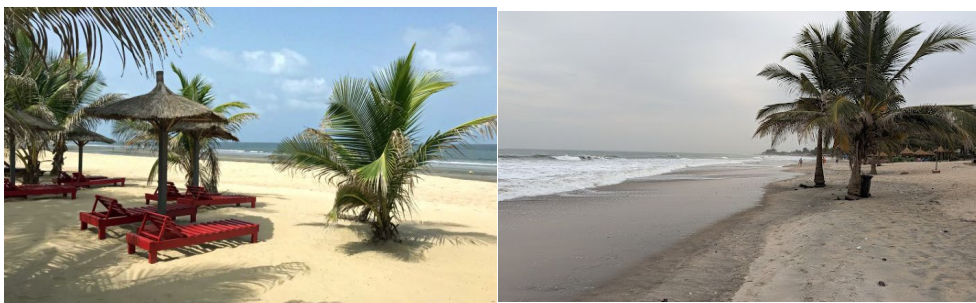




ガンビアの面積は11,300平方キロメートルです。そして、人口は200万人です。ガンビアは、さんぼう（きた、南、東）をセネガルにかこまれていて、

にし
西は大西洋に面しています。ガンビア川を囲むように細長い土地が広がっています。土地は平らで、国の全長にわたって川があり、航行が可能になっています。

ガンビアには魅力的な歴史と信じられないほどの野生動物がいます。新しい体験やビーチでリラックスする機会を求めている外国人観光客の間でますます人気になっています。



ガンビアは、亜熱帯気候で、季節が2つあります。雨季と乾季です。雨季は、6月から10月初めまでです。そして、とても暑いです。雨季になると、ほとんど毎日激しい雨が降ります。雨季が終わると、乾季になります。乾季は、11月から5月^{まっ}末までです。そして、すず

しいです。サハラ砂漠からかぜが吹^ふき、乾燥していて、ほこりっぽいです。

ガンビアが知られている理由はいくつかあります。きょうは、最も重要な2つについて説明します。

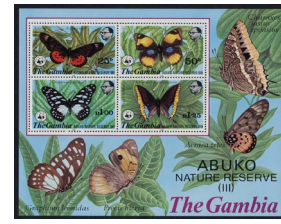
クンタキンテ 島

ガンビア川の中流、大西洋の近くに位置するこの島は、歴史的に重要な意味を持っています。この島は、私の国で最もたくさんの人が訪れた場所であり、2003年からユネスコの世界遺産に登録されています。この島の歴史は何世紀にも遡り、15世紀以降はヨーロッパ人とアフリカ人にとって重要な交流の場でした。川沿いという立地から、大西洋を渡ってやってきたヨーロッパの商人たちにとって、アフリカ内陸部への玄関口としての役割を果たしていました。この島の歴史で最も有名なのは、奴隷貿易の普及と終結の両面で中心的な役割を果たしたことでしょう。奴隷貿易の時代、人々は捕らえられ、奴隷として売られるためにヨーロッパやアメリカに移送される前にこの島に留め置かれました。このことは、この島を人類の歴史の中の苦しみを伴う未解決で重要な記憶の場所としています。



アブコ自然保護区

アブコ自然保護区はガンビアで最初に設立された野生動物公園で、1968年に公式な保護区となりました。保護区は国の西部、首都の近くに位置しています。この自然保護区をこれほど特別な場所に行っているのは、ここを住処とする素晴らしい動植物の存在です。保護区内で見られる多くの動物には、アンテロープ、リス、サルなどの哺乳類、ヘビ、ワニ、トカゲなどの爬虫類、そして何百種類もの鳥類がいます。また、色とりどりの蝶や蛾が飛んでいるのも見られます。アブコ自然保護区はガンビアで最も多くの観光客が訪れる観光地で、毎年約33,000人の観光客がきます。



最後に、私を成功に導いてくれた森戸の事務の皆さん、先生方、ホストファミリー、友人たちに感謝いたします。また、私の夢を叶えるために、奨学金をくださった日本政府に感謝します。

